

厚生労働大臣の定める揭示事項

1. 入院基本料について

当院では、急性期一般入院料を届出しており、入院患者7人に対して1人以上の看護職員（日勤、夜勤あわせて）を配置しております。
また、入院患者25人に対して1人以上の看護補助者も配置しております。
なお、配置人数は、病棟や時間帯、休日によって看護職員の配置が異なります。

2. 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制について

当院では、入院の際に医師を始めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。
また厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制の基準を満たしております。

3. DPC対象病院について

当院は、平成20年4月1日より、「包括評価方式(DPC)」という医療費制度で入院医療費を計算しております。
「包括評価方式（DPC）」とは、国が定めた病名と診療行為の組み合わせによって医療費を決定します。

◆医療機関別係数：1.4265（令和6年6月1日 現在）

〔基礎係数（1.0451）＋機能評価係数Ⅰ（0.2811）＋機能評価係数Ⅱ（0.1003）〕

4. 明細書発行体制について

当院は、患者さんへの情報提供を推進する観点から、領収書を発行する際に、診療明細も無料で発行しております。
公費負担による自己負担のない方についても明細書を無料で発行いたします。
明細書には、内服薬、点滴、検査、放射線等の診療行為の名称が記載されております。明細書の発行をご希望されない場合は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

5. 禁煙外来について

当院はニコチン依存症管理料の届出を行っており、禁煙のための治療的サポートをする禁煙外来を行っております。
どうぞお気軽にご相談下さい。

6. 透析患者さんの下肢末梢動脈疾患に対する取り組みについて

当院では、慢性維持透析を行っている患者さんに対し、下肢末梢動脈疾患に関する検査を行っております。検査の結果、専門的な治療が必要と判断した場合は、その旨をご説明し同意をいただいた上で、連携医療機関へ紹介させていただいております。
〔下肢末梢動脈疾患に関する連携医療機関：香川県立中央病院〕

7. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用しております。また、リフィル処方箋についてもご希望があれば対応いたします。ご不明な点がございましたら、主治医または薬剤師にお尋ねください。

8. 入退院支援加算（入退院支援加算、入院時支援加算）について

当院では、患者さんが安心・納得して退院し、早期に退院後の療養や日常生活を継続できるよう、施設間の連携を推進し退院の支援を実施しております。また、予定入院の場合、入院前より患者さんから様々な情報を聞き取り、よりスムーズな入院加療が行えるよう、入院前からの支援も行っております。

地域医療連携室で入退院支援を担当しておりますので相談等ございましたらお申し出ください。

9. 患者さんの相談窓口（患者サポート体制充実加算）について

当院では、患者さんからの相談に幅広く対応するため医療相談窓口を設置しております。相談窓口担当がお話を伺い、院内の適切な担当部署と連絡を取り合い対応いたします。

ご相談を通じて知り得た個人情報、守秘するとともに、患者さん自身が不利益を被ることがないように遵守いたします。

10. 医師事務作業補助体制加算について

当院では、病院勤務医の負担軽減及び処遇改善として、医師事務作業補助者を配置し、業務分担に取り組んでおります。

外来診察補助や診断書作成、医師の資料作成補助、予約変更、ワクチン問診票の記載チェック、等々様々な業務に取り組んでおります。

11. 急性期看護補助体制加算について

当院では、看護職員の負担軽減及び処遇改善として、看護補助者を配置し、看護業務の業務分担を行っております。

他に、短時間正規雇用の看護職員の活用、多様な勤務形態の導入、妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮を行いながら業務の負担軽減を実施しております。

12. 外来腫瘍化学療法診療料1について

当院では下記の対応を行っております。

- ・専任の医師、看護師又は薬剤師が院内に常時1人以上配置され、本診療料を算定している患者さんから電話等による緊急の相談等に24時間対応できる連絡体制が整備されています。
- ・急変時等の緊急時に当該患者が入院できる体制が確保されています。
- ・実施される化学療法のレジメン（治療内容）の妥当性を評価し、承認する委員会を開催しています。

1 3. 病院職員等の負担の軽減及び処遇の改善に関する事項

当院では、下記項目について、病院職員等の負担軽減及び処遇改善に向けた取り組みを行っております。

- ・ 外来縮小の取り組み
- ・ 医師と医療関係職種における役割分担
- ・ 医療関係職種と事務職員等における役割分担
- ・ 医師の負担軽減に対すとりくみ
- ・ 看護職員の負担軽減に関する取り組み

1 4. アレルゲン免疫療法について

当院では、アレルギー性鼻炎の患者さんを対象に、「アレルゲン免疫療法」を行っています。

1 5. 感染制御チームについて

当院では、感染制御のチームを設置し、院内感染状況の把握、抗菌薬の適正使用、職員の感染防止等を行い、院内感染対策を目的とした職員の研修を行っています。また、院内だけにとどまらず、地域の医療機関と連携し感染予防、感染防止対策の知識向上に努めています。

1 6. 医療安全管理について

当院では、安全な医療を提供するために、医療安全管理者等が医療安全管理委員会と連携し、より実効性のある医療安全対策の実施や職員研修を計画的に実施しています。

1 7. 医療情報取得加算について

当院では、マイナンバーカードでのオンライン資格確認を有しており、受診歴、薬剤情報、特定健診情報、等を取得・活用して診療を行います。

1 8. 個人情報保護について

当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責任と考えます。
個人情報保護に関する方針を定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

令和6年7月1日 現在